

研修概要

## 令和7年度 建設ICT技術研修～BIM/CIM～

- 目的 設計や施工、維持管理といった、建設に関するあらゆる場面での導入が推進されているCIM (Construction Information Modeling/Management)について、基本的な知識を習得するとともに、パソコン・ソフトを使用しながら基本操作方法から3次元モデル作成まで、一連の流れを学びます。
- 日時 令和7年7月17日(木) 10:00～16:00
- 会場 中部インフラDXセンター 2階 研修エリア  
(名古屋市東区大幸南1-1-15(中部技術事務所構内))
- 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の社員
- 定員 30名(※先着順)
- 持ち物 筆記用具、名刺
- 受講料 各5,000円 (テキスト代等)
- 主催 建設ICT人材育成センター ((公財)岐阜県建設研究センター内)

○カリキュラム

| 時間          | 研修内容   | 講師                              |  |
|-------------|--|---------------------------------|--|
| 9:30～10:00  | (受付)   |                                 |  |
| 10:00～12:00 | ・CIM概要と動向の説明(講義)<br>CIMの概要やR5原則適用(義務項目/推奨項目)等の説明<br>・3次元CADの基本操作(演習)<br>3DCADの操作方法、3次元データの閲覧方法<br>2次元図面から構造物や河川モデルの作成<br>(使用ソフト:)V-nasClair、i-ConCIM_Kit         | 川田テクノシステム(株)<br>提携講師<br>嘉津 敏明 氏 |  |
| 12:00～13:00 | (昼休憩)  |                                 |  |
| 13:00～16:00 | ・3次元地形モデル作成(演習)<br>点群データの取込み、サーフェス(TIN)変換、オルソ画像<br>・CIM成果物(演習)<br>成果物の閲覧、照査について<br>・CIM活用データの作成(演習)<br>走行シミュレーション(住民説明・可視化)、施工ステップ(4D)<br>造成モデルの土量計算、構造物モデルの数量計算 |                                 |  |
| 16:00～      | 閉講(アンケート記入後)   |                                 |  |

(注) 研修内容等については変更することがあります。随時休憩をはさみます。

(注) 研修会場には駐車場はございませんので、公共交通機関を利用してご来場いただくようお願いいたします。  
詳細はDXセンターの公式サイト(<https://www.cbr.mlit.go.jp/chugi/chugi/access.html>)をご確認ください。

(注) CPDS認定講習です。(5ユニット)

**※遅刻・早退があった場合、承認ユニット数が減少する可能性があります。詳細については、**  
(一社)全国土木施工管理技士会連合会 にお問い合わせください。

(注) 設計CPD認定講習です。(5ポイント)